



つぎの10年も 安心して過ごせる 美しい景観を

～ Promise of safe living ～

株式会社 **RALZ-Association**

<https://www.ralz-association.co.jp>

Company info

設立	2018年
代表	滝和貴
所在地	〒225-0011 神奈川県横浜市青葉区あざみ野 4-25-1-1306
所有資格	上級外壁打診調査士 ロープ高所作業特別教育
対応エリア	横浜市を中心に神奈川県・東京都 ※他エリアはご相談ください
取扱メーカー	PETZL

PICK UP
THE PERSON

代表取締役 **滝 和貴**

「プロフェッショナルとして高精度を追求する。
そのスタンスで業界をリードする企業でありたい」

「人材の能力=品質」——滝社長が事業を行う上で軸にしている方針だ。

外壁材落下事故を未然に防ぐために行う外壁打診調査の精度は、作業員の能力次第。

自身、実績を積み重ね腕を磨き、上級外壁打診調査士の資格を持っており、
殊の外、正しい知識と確かな腕を持った人間による調査の必要性を訴えた。

『RALZ-Association』はロープアクセス工法を採用し、

外壁打診調査及び、ガラス清掃で、高い安全性と正確性を以て信頼を獲得してきた。

モデル企業として業界をリードしていくことが、ひいては社会貢献になる。

揺らぐことなき高精度を求めるスタンスが、プロフェッショナルの証だ。



●対談記事は 36・37 頁に掲載

高所ロープ作業の プロフェッショナル集団

ロープアクセス技術があるから、
足場はいりません。



Our services

service

01

外壁打診調査

上級外壁打診調査士の資格を有する技術者が、
現場責任者として指揮を取り、
より安全かつ正確な作業をお約束します。

目視による診断や打診診断など、複数の診断方法を使い、
外壁の状態や塗装面、下地の浮きといった劣化などが起こっていないかを確認、外壁の安全性を調査。
作業箇所のプロット図面や正確な劣化箇所の写真、数量などのわかりやすい報告書を作成・お渡しします。
建築基準法第12条第1項に基づき定められた特定建築物の定期調査報告制度により、
定期的に外壁の打診調査を行い、特定行政庁に結果を報告する必要があります。
建物の安全性を確保するために、法的な調査に関係なく、定期的に外壁打診調査を行いましょう。



定期清掃、スポット清掃のご依頼にも対応しています。

ビルやマンションなど、高所のガラス清掃を承っています。

主な工法は、「ロープアクセス工法」。

その他、ゴンドラ等の作業も行っております。

窓ガラスは年間の清掃スケジュールを立て、計画的に清掃することで、

美観の維持とコスト削減につながります。

建物の印象のためにも、汚れがひどくならないうちにご検討下さい。

service

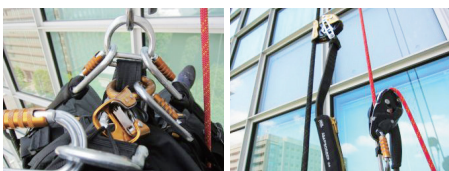
02

ガラス清掃

The feature

ロープアクセス工法

足場を組まないロープアクセス技術で作業します。
足場設置費用は不要でほぼ作業費のみで実施でき、
コストの大幅カットが可能。
安全規格に則った専用の機材を使用し、
屋上から作業箇所までロープ上を自由に行き来。
「登り返し」の技術により、
地上が水辺や着地が不可能な場所でも作業できます。



使用機材は、安全規格や保証等含め業界ブランドNo.1の信頼のおけるフランスのPETZL社製。
ロープは、HTPスタティックロープを導入しており、
セミスタやスタティックロープに比べて、伸び率が非常に低く作業効率が上がります。
破断強度も優れており、直径11mmの場合30.1kNと、より安心感を持ち作業に取り組みます。